

2019年11月8日（金）開催

『企業経営における会計・財務リテラシーの決定的重要性 ～KPIとROEと持続可能な経営戦略～』

会計教育研修機構では、企業経営に精通しているマネジメント経験者や企業のガバナンスやコンプライアンスに詳しい専門家を講師にお迎えし、企業の役員・経営幹部の方々の一助となるセミナーを提供しております。

昨年度に引き続き、株式会社経営共創基盤の代表取締役CEOの富山和彦氏を講師としてお招きし、上記のテーマでセミナーを開催することとなりました。昨年度は、『事業経営と後継者の選考』というテーマで昨年度も講演していただきました。受講者からは、密度濃く、気付き事項が多い、経営者やリーダーの育成の重要性を痛感した、といった声を頂戴しました。

皆さまのご参加をお待ちしております。

当セミナーの狙い

今日の経営環境において、企業が持続的に成長するためには経営者と取締役会による会計・財務に関する本質的な理解が極めて重要な条件になっています。コーポレートガバナンス・コードが資本コストの重要性を謳っているのも、これが長期持続的に企業が競争に打ち勝ち、成長を続ける上で重要な意味を持っているからです。その背景と構造を明らかにし、これからの時代に経営者が持つべき会計・財務リテラシーについて論じます。

<主な論点>

- 経営にとっての会計とは？財務とは？
- 事業戦略、人材戦略、財務戦略は連動する
- 連動的経営ツールとしてのKPI
- 資本コストという指標がなぜ重要か
- KPI中のKPIとしてのROEとその効用
- 短期的利益と長期的成長トレードオフ論のウソ
- 経営者が持つべき会計・財務リテラシー

講師紹介



富山 和彦 氏

株式会社経営共創基盤 代表取締役CEO

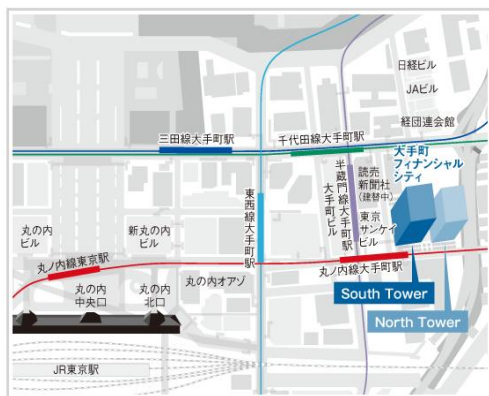
<プロフィール>

ボストンコンサルティンググループ、コーポレートディレクション代表取締役を経て、2003年に産業再生機構設立時に参画しCOOに就任。解散後、IGPIを設立。パナソニック社外取締役、東京電力ホールディングス社外取締役。経済同友会政策審議会委員長。財務省財政制度など審議会委員、内閣府税制調査会特別委員、内閣官房まち・ひと・しごと創生会議有識者、内閣府総合科学技術・イノベーション会議基本計画専門調査会委員、金融庁スチュワードシップ・コードおよびコーポレートガバナンス・コードのフォローアップ会議委員、経済産業省産業構造審議会新産業構造部会委員他。

セミナー開催概要

開催日時	2020年11月8日(金)13:00~14:30
受講対象	主に経営者、取締役、監査役、経営幹部候補の方々 ※経理・財務系に限らず、全ての担当領域を対象としております。
受講料(税込み)	➢ 会 員 5,000円(但し、法人会員については1口につき3名を超えると10,000円) ➢ 一 般 10,000円

セミナー会場案内



東京金融ビレッジ

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-7
大手町フィナンシャルシティサウスタワー5F

<最寄り駅>

大手町駅 A1 出口(鎌倉橋方面)地下通路で直結

- 東京メトロ 丸の内線・半蔵門線・千代田線・東西線
- 都営三田線

お申込

こちらのQRコード、又は会計教育研修機構Webサイト申込みフォームよりお申込みください。



<https://bit.ly/2mJN5Hu>

※お申込時にご記入いただいた個人情報は厳密に管理し、当法人の教育プログラムのご案内、及び企画・開発のためにのみ使用いたします。

受講料のお支払い

お支払は銀行振込でお願い致します。

請求書の発行を希望される場合、セミナーのお申込み画面の請求書希望にチェックを付していただくよう、お願いいたします。

【振込期日】2019年11月6日(水)

【振込先】三菱UFJ銀行 市ヶ谷支店 普通預金 0044128 (口座名義 一般財団法人会計教育研修機構)

【お問い合わせ先】

一般財団法人会計教育研修機構 役員・会計実務家研修グループ(細谷、田中)
E-mail: info@jfael.or.jp ☎(03)3510-7860